

兵庫県は、日本酒の生産量日本一！

日本酒の輸出について

- ・ 昨年、日本酒の輸出は、過去最高を記録
- ・ 神戸港は、数量、金額とも日本一の輸出港
- ・ 昨年、神戸港からは世界 46 の国・地域に輸出



神戸港とともに 150 年
神戸税関

1 はじめに

兵庫県は、有名な「灘五郷」のほかにも、丹波、篠山、伊丹、明石、姫路など、多くの酒造地を抱える酒どころです。なかでも、伊丹は、江戸時代はじめには、現代に通じる日本酒の製法「三段仕込み」を開発し、将軍の御膳酒に指定されるなど隆盛を極めていました。その後、「灘五郷」が台頭してきたと言われています。灘が台頭した理由として、独創的な精米技術の開発や、「宮水」の発見のほか、沿岸部に立地することが、大消費地・江戸



への廻船輸送において、地理的に有利であったことが挙げられます。明治以降、鉄道開通後も、阪神間の沿岸部という位置は、輸送には有利であったようです。そして、日本酒が世界に輸出されるようになった現在、輸出港で大きなシェアを占めているのは、灘五郷に隣接する神戸港です。昨年、我が国からの日本酒の輸出は、過去最高を記録し、そのうちの半数近くが神戸港から輸出されています。今回は、日本酒の輸出をとりあげました。

注) 本稿の「日本酒」は、輸出統計品目番号 2206.00-200「清酒」を指します。

2 輸出実績推移

平成 28 年の神戸港の日本酒輸出実績は、数量が 9,432KL（前年比+10.9%）、金額が 57 億 4,800 万円（前年比+16.2%）と、ともに過去最高を更新しました。全国の輸出実績も、数量(1 万 9,737KL、+8.6%)、金額（155 億 8,100 万円、+11.2%）とも過去最高となりましたが、神戸港は、全国を上回る伸びを示しています。

神戸港における日本酒の輸出は、この 10 年で、数量が 2.1 倍、金額が 2.9 倍に伸長しました。いわゆる「リーマンショック

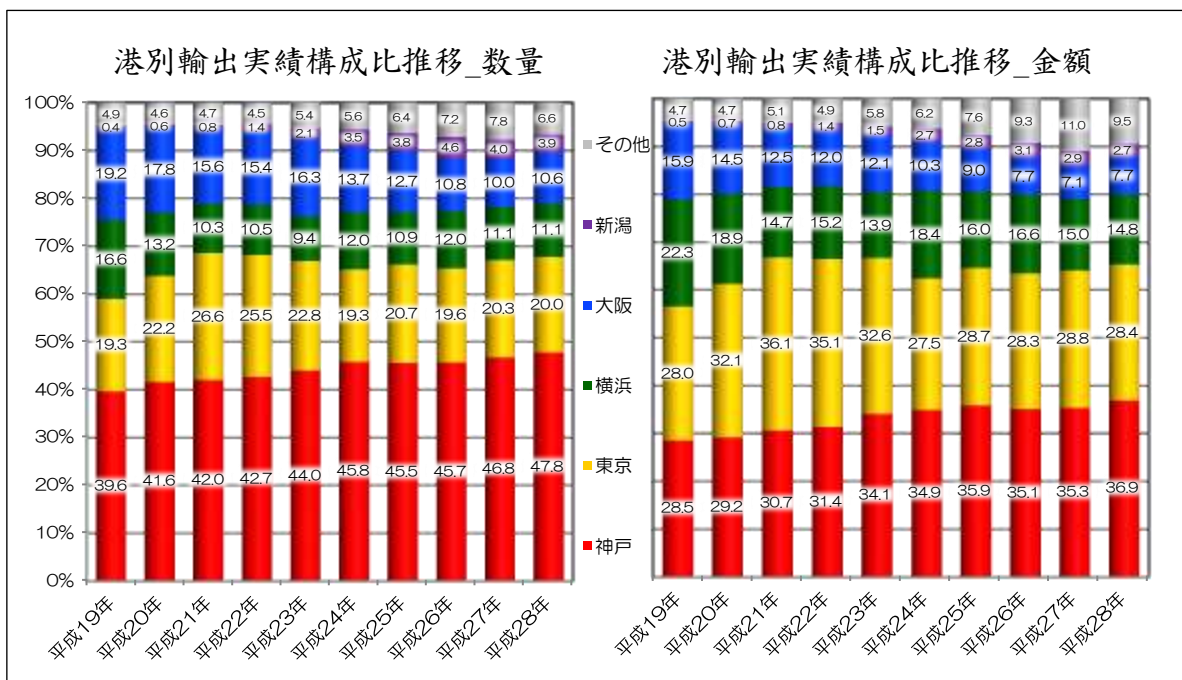


ク」翌年の平成 21 年には減少したものの、数量で▲0.7%、金額で▲1.6%の減少に留め、その他の年は、一貫して増加しています。

3 港別輸出実績

港別の日本酒輸出実績をみると、平成 28 年は、神戸港が数量（47.8%）、金額（36.9%）とも、シェア第 1 位であることがわかります。過去 10 年をみても、数量は 10 年連続で第 1 位、金額でも、平成 20 年～22 年の 3 年間以外は、神戸港が第 1 位となっており、シェアは少しずつ拡大しています。

神戸港は、なんとといっても 日本一の酒どころ“灘五郷”に近接していることが、シェア第 1 位の理由として挙げられます。この他、航路が充実していることや、長年輸出実績を積み重ねてきたことも、シェア第 1 位を支えていると言えるでしょう。



ちなみに、都道府県別の日本酒の生産量をみますと、右図のとおり、第 1 位が兵庫県、第 2 位が、こちらも酒処として有名な伏見を抱える京都府となっており、この 2 府県で、全国の日本酒の 44.5%を生産していることとなります。神戸港は、この 2 府県を後背地にもっていますから、輸出シェア第 1 位もうなずけるところです。

都道府県別生産量（平成27年度）

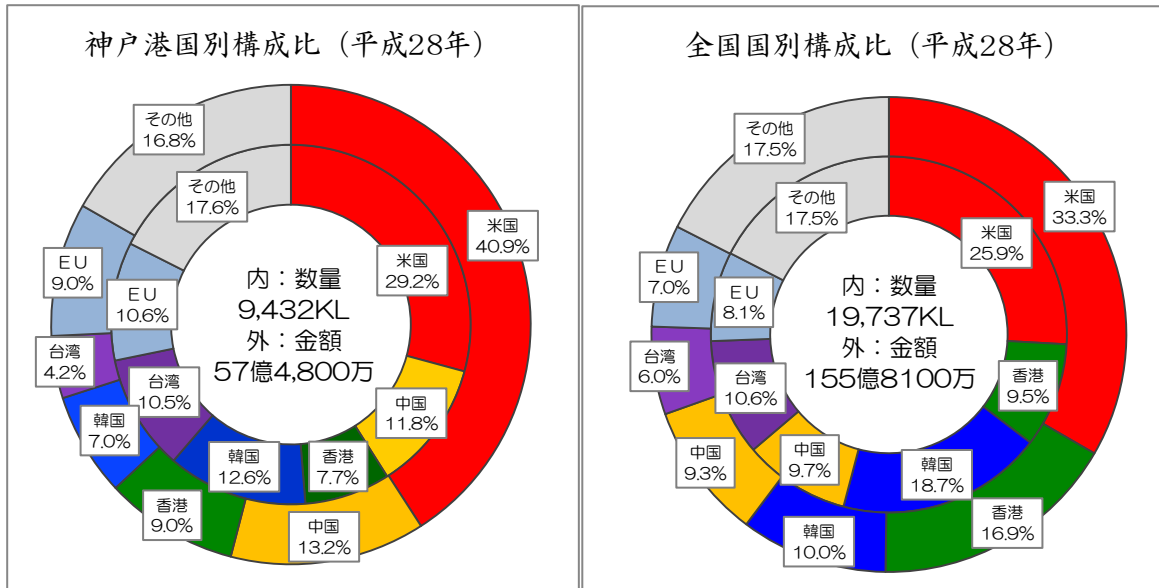
都道府県名	生産量(KL)	構成比
兵庫県	126,747	28.5%
京都府	71,286	16.0%
新潟県	37,509	8.4%
秋田県	17,800	4.0%
埼玉県	16,212	3.6%

（出典：国税庁統計情報）

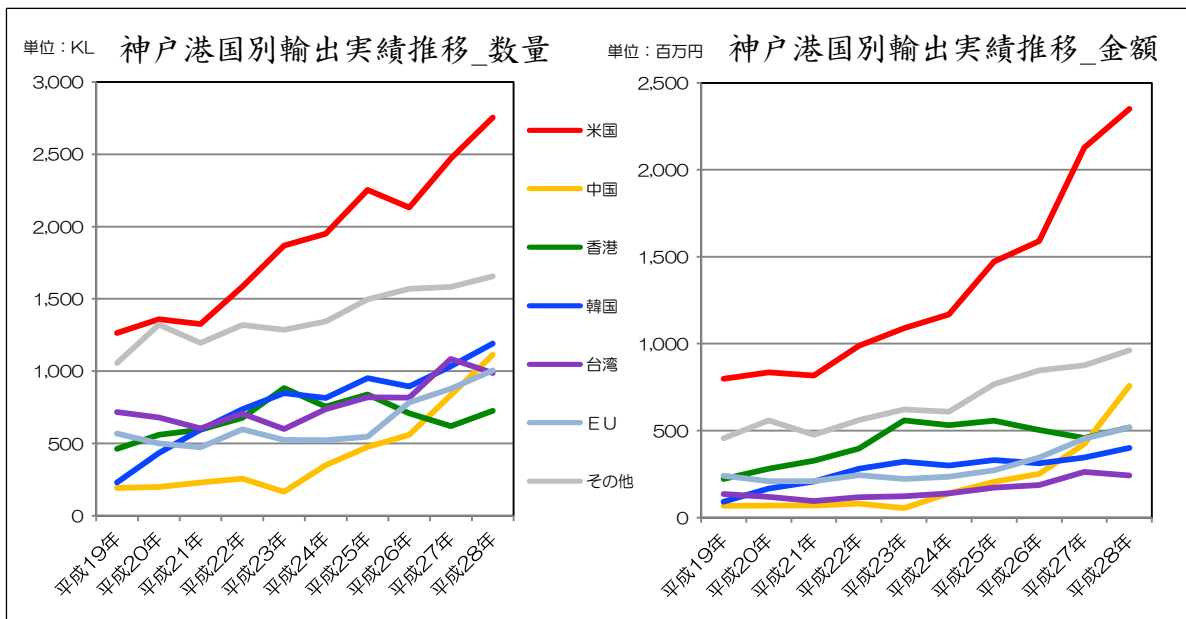
4 国別輸出実績

平成 28 年の神戸港の国別輸出実績シェアは、第 1 位の米国が数量 29.2%、金額 40.9%と、圧倒的にシェアが大きく、これに、中国、香港、韓国、台湾と近隣のアジア勢が続いており、米国、アジア向けが中心です。ヨーロッパ向けは、全体でも 10%程度のシェアとなっていま

す。数量と金額のシェアの比較から、米国、中国、香港向けは、比較的単価が高く、韓国、台湾向けは、単価が安いことがわかります。全国の国別シェアは、神戸港と上位の顔ぶれは変わりませんが、米国、中国のシェアが低く、香港、韓国のシェアが高くなっています。



神戸港国別輸出実績の過去10年推移をみますと、シェア上位の米国、中国、韓国のほか、EU向けも近年増加していることがわかります。増加の背景として、健康ブームにのった日本食レストランの増加に伴う日本酒需要の増加や、各地で開催されている展示会・イベントの開催といった業界の努力により日本酒の認知度が向上してきたこと、また、訪日客の増加により日本酒にふれる機会が増えたことも要因の一つに挙げられます。最大輸出先の米国では、日本食レストランでの需要にとどまらず、「家飲み」での需要も増加しているようです。その他の国々では、まだ日本食レストランや居酒屋での需要が中心ですが、インターネットによる販売など、少しずつ小売用の販売も増加しているようです。



5 おわりに

国内では、日本酒の需要は長期的な減少にさらされていますが、最近では、少量サイズのお洒落な瓶入りのものや、炭酸入りのアルコール度数の低い日本酒も見かけるようになり、新たな需要を取り込もうという動きもみられます。

昨年、我が国からは、66 の国・地域に輸出され、世界中で親しまれている日本酒ですが、熱々の燗で飲むものといった誤った認識があるほか、ヨーロッパではエスニックなお酒というイメージもあるようです。業界では、海外での消費者向け日本酒セミナーや、飲食店の従業員向けの教育セミナー、販売店での試飲といった販売イベントの開催を通じて、日本酒の認知度を上げていきたいと考えているようです。

また、本年1月1日からは、我が国の統計品目表の22.06項の規定に「清酒」が追加されましたが、これは世界共通の国際品目表であるHS条約が、我が国提案により改正され、国際条約に「清酒」(英語表記でSake)が明記されたことによるものです。これにより、「清酒」の更なる国際的認知が進むことが期待されます。

今後の見通しとして、業界では、最大輸出先の米国では、日本食が定番のひとつになり、メインであった西海岸、東海岸地区から内陸部への需要の拡大も見込まれていること、アジアでは、日本食レストラン等の増加、日本食への「健康にいい」というイメージから、需要は拡大していること、欧州では、もともとお酒を楽しむ文化があり、少しずつ日本食への理解が進んできたことから、今後も順調に増加していくとみています。



本資料を転載するときは「神戸税関」の資料による旨を注記して下さい。

なお、本資料のお問合せは、

神戸税関調査部調査統計課 TEL (078) 333-3065

「神戸税関ホームページ」のアドレス <http://www.customs.go.jp/kobe/>

単位 数量：KL、金額：百万円

日本酒の輸出数値表

○輸出実績推移

年	神戸港						全国					
	数量			金額			数量			金額		
		前年比	全国比		前年比	全国比		前年比		前年比		
平成19年	4,491	107.3%	39.6%	2,011	116.8%	28.5%	11,334	110.4%	7,048	115.4%		
平成20年	5,055	112.5%	41.6%	2,239	111.3%	29.2%	12,151	107.2%	7,676	108.9%		
平成21年	5,020	99.3%	42.0%	2,203	98.4%	30.7%	11,949	98.3%	7,184	93.6%		
平成22年	5,875	117.0%	42.7%	2,669	121.1%	31.4%	13,770	115.2%	8,500	118.3%		
平成23年	6,172	105.1%	44.0%	2,989	112.0%	34.1%	14,022	101.8%	8,776	103.2%		
平成24年	6,471	104.8%	45.8%	3,123	104.5%	34.9%	14,131	100.8%	8,946	101.9%		
平成25年	7,379	114.0%	45.5%	3,776	120.9%	35.9%	16,202	114.7%	10,524	117.6%		
平成26年	7,463	101.1%	45.7%	4,035	106.9%	35.1%	16,314	100.7%	11,507	109.3%		
平成27年	8,504	113.9%	46.8%	4,946	122.6%	35.3%	18,180	111.4%	14,011	121.8%		
平成28年	9,432	110.9%	47.8%	5,748	116.2%	36.9%	19,737	108.6%	15,581	111.2%		

○港別輸出実績推移表

数量	全国	神戸		東京		横浜		大阪		新潟		その他	
			全国比		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比
平成19年	11,334	4,491	39.6%	2,188	19.3%	1,876	16.6%	2,172	19.2%	51	0.4%	555	4.9%
平成20年	12,151	5,055	41.6%	2,692	22.2%	1,609	13.2%	2,162	17.8%	74	0.6%	560	4.6%
平成21年	11,949	5,020	42.0%	3,178	26.6%	1,230	10.3%	1,864	15.6%	95	0.8%	563	4.7%
平成22年	13,770	5,875	42.7%	3,516	25.5%	1,444	10.5%	2,125	15.4%	197	1.4%	613	4.5%
平成23年	14,022	6,172	44.0%	3,204	22.8%	1,312	9.4%	2,291	16.3%	292	2.1%	750	5.4%
平成24年	14,131	6,471	45.8%	2,734	19.3%	1,695	12.0%	1,939	13.7%	498	3.5%	795	5.6%
平成25年	16,202	7,379	45.5%	3,350	20.7%	1,769	10.9%	2,063	12.7%	609	3.8%	1,032	6.4%
平成26年	16,314	7,463	45.7%	3,204	19.6%	1,960	12.0%	1,768	10.8%	747	4.6%	1,172	7.2%
平成27年	18,180	8,504	46.8%	3,690	20.3%	2,020	11.1%	1,823	10.0%	726	4.0%	1,417	7.8%
平成28年	19,737	9,432	47.8%	3,949	20.0%	2,187	11.1%	2,094	10.6%	766	3.9%	1,309	6.6%

金額	全国	神戸		東京		横浜		大阪		新潟		その他	
			全国比		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比
平成19年	7,048	2,011	28.5%	1,976	28.0%	1,575	22.3%	1,119	15.9%	35	0.5%	331	4.7%
平成20年	7,676	2,239	29.2%	2,463	32.1%	1,450	18.9%	1,110	14.5%	55	0.7%	360	4.7%
平成21年	7,184	2,203	30.7%	2,597	36.1%	1,059	14.7%	898	12.5%	60	0.8%	368	5.1%
平成22年	8,500	2,669	31.4%	2,984	35.1%	1,292	15.2%	1,018	12.0%	117	1.4%	420	4.9%
平成23年	8,776	2,989	34.1%	2,860	32.6%	1,218	13.9%	1,063	12.1%	134	1.5%	512	5.8%
平成24年	8,946	3,123	34.9%	2,459	27.5%	1,648	18.4%	920	10.3%	241	2.7%	554	6.2%
平成25年	10,524	3,776	35.9%	3,018	28.7%	1,686	16.0%	950	9.0%	297	2.8%	796	7.6%
平成26年	11,507	4,035	35.1%	3,261	28.3%	1,908	16.6%	885	7.7%	354	3.1%	1,065	9.3%
平成27年	14,011	4,946	35.3%	4,034	28.8%	2,097	15.0%	991	7.1%	405	2.9%	1,539	11.0%
平成28年	15,581	5,748	36.9%	4,430	28.4%	2,301	14.8%	1,205	7.7%	420	2.7%	1,477	9.5%

○神戸港仕向国別輸出実績推移表

数量	全世界	アメリカ合衆国		中華人民共和国		香港		大韓民国		台湾		EU		その他	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
平成19年	4,491	1,264	28.1%	193	4.3%	462	10.3%	230	5.1%	718	16.0%	569	12.7%	1,055	23.5%
平成20年	5,055	1,360	26.9%	199	3.9%	559	11.1%	434	8.6%	679	13.4%	501	9.9%	1,322	26.2%
平成21年	5,020	1,326	26.4%	229	4.6%	596	11.9%	596	11.9%	605	12.0%	472	9.4%	1,196	23.8%
平成22年	5,875	1,584	27.0%	257	4.4%	677	11.5%	737	12.5%	706	12.0%	597	10.2%	1,318	22.4%
平成23年	6,172	1,868	30.3%	165	2.7%	883	14.3%	847	13.7%	599	9.7%	525	8.5%	1,286	20.8%
平成24年	6,471	1,951	30.2%	349	5.4%	754	11.7%	814	12.6%	737	11.4%	522	8.1%	1,343	20.8%
平成25年	7,379	2,253	30.5%	475	6.4%	838	11.4%	951	12.9%	818	11.1%	547	7.4%	1,496	20.3%
平成26年	7,463	2,132	28.6%	559	7.5%	708	9.5%	894	12.0%	816	10.9%	783	10.5%	1,570	21.0%
平成27年	8,504	2,471	29.1%	834	9.8%	621	7.3%	1,035	12.2%	1,084	12.7%	878	10.3%	1,583	18.6%
平成28年	9,432	2,754	29.2%	1,114	11.8%	727	7.7%	1,190	12.6%	986	10.5%	1,004	10.6%	1,657	17.6%

金額	全世界	アメリカ合衆国		中華人民共和国		香港		大韓民国		台湾		EU		その他	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
平成19年	2,011	798	39.7%	68	3.4%	221	11.0%	91	4.5%	136	6.7%	241	12.0%	456	22.7%
平成20年	2,239	835	37.3%	69	3.1%	282	12.6%	167	7.4%	119	5.3%	208	9.3%	559	25.0%
平成21年	2,203	817	37.1%	70	3.2%	327	14.8%	208	9.4%	96	4.3%	210	9.5%	476	21.6%
平成22年	2,669	988	37.0%	81	3.0%	396	14.8%	282	10.6%	118	4.4%	245	9.2%	560	21.0%
平成23年	2,989	1,089	36.4%	54	1.8%	559	18.7%	321	10.7%	123	4.1%	222	7.4%	621	20.8%
平成24年	3,123	1,169	37.4%	139	4.5%	531	17.0%	299	9.6%	140	4.5%	236	7.5%	609	19.5%
平成25年	3,776	1,473	39.0%	205	5.4%	557	14.8%	330	8.7%	172	4.6%	272	7.2%	767	20.3%
平成26年	4,035	1,589	39.4%	251	6.2%	505	12.5%	312	7.7%	187	4.6%	345	8.5%	847	21.0%
平成27年	4,946	2,127	43.0%	422	8.5%	458	9.3%	346	7.0%	263	5.3%	454	9.2%	876	17.7%
平成28年	5,748	2,349	40.9%	757	13.2%	519	9.0%	401	7.0%	242	4.2%	518	9.0%	963	16.8%